

千代田区 青少年委員会

2017

Message

夏だより

子どもたちの目が輝く街にするために
青少年委員は働きます

千葉県木更津沖「すだて漁」の様子



みんなの学校	2
リーダー講習会/サポートサイト紹介	3
ひがた探検隊	4~5
管外研修	6
ポニー乗馬会について	7
青少年委員紹介・編集後記	8

平成28年度 管内研修 映画『みんなの学校』上映会・講演会

今回の研修会は、麴町中学校を会場にお借りして映画上映会を試みてみました。

映画「みんなの学校」は、知的・発達障がいのある子ども自分の気持ちをうまくコントロールできない子ども、みんな同じ教室で学んでいるく大空小学校の日々を追った記録映画です。

上映後は大空小学校元校長・木村泰子先生、麴町中学校校長・工藤勇一先生、千代田小学校校長・浅岡寿郎先生にご登壇いただきました。木村先生には大空小学校での出来事や児童たちのその後のエピソードなどを熱く語っていただきました。

職員室にすれば
どんなことでも
何とかできる
(木村)



職員室の
空気が大事
(浅岡)

みんなが違って
大丈夫
という環境をつくる
(木村)

映画を見て
元気をもらった
(浅岡)



平成29年3月26日(日) 於：麴町中学校合同教室

文句は受け付け
ないけれど
どんな意見でも
聞く
(木村)

正解を押し付け
ず
自分のために
気付いてもらいた
い
(木村)

トラブルがおこ
るから
成長する
(浅岡)

教職員 児童
保護者 地域
みんながつくる
みんなの学校
(木村)

工藤先生の進行のもと、興味深いお話をたくさん聞くことができました。

当日は雨にもかかわらず、約160名の参加者を迎え名残惜しくも無事に終了することができました。

講演後に木村先生から「あったかい講演会でした。地域が一つになっている感じが伝わりました。」と感想をいただきました。皆様ありがとうございました。

ひがた探検隊抽選会

平成29年4月24日 千代田区役所教育相談室にて平成29年度の参加者抽選会を行いました。毎年好評ですが、今年度も募集人数56名のところ189名が応募してくれました。

1班7名ずつの8班構成で区内在住在学の子も達は学校も学年もバラバラで活動します。千代田区の子も達にもっと自然体験をしてほしいとの想いから始まったひがた探検隊です。一緒に探検に出かけましょう。

リーダー講習会

平成29年5月20日 千代田区立麴町中学校合同教室にてリーダー講習会を開催しました。ひがた探検隊で子ども達のサポートをしてくれる大学生・社会人ボランティアに対し、活動する意義や心構えなどの確認をしています。そして子ども達が安心して活動出来る様に、さらにお手本にもなれるようにと学習しています。



小学生の頃ひがた探検隊に参加していた子が、今度は中高生ボランティアとして参加してくれるようになりました。

自分達が体験した楽しかったことを伝えながら、学生リーダーの行動を学び一回りも二回りも成長していけるように努力し、年少者の世話をするなど活躍してくれています。

青少年委員会サポートサイト

青少年委員会のサポートサイトをリニューアルしました。

委員の紹介やひがた探検隊等各種行事の情報、ボランティア募集や参加者の声など色々載せています。

<http://seishonen.jp/>

QRコード



携帯での閲覧もできます。ご利用下さい。



ひがた探検隊

1年間に春夏秋冬と4回の部に分けて様々な自然探検を行う『ひがた探検隊』が本年度もスタートしました。千代田区に在住、在学の小中学生、そして大学生と中高生を中心としたボランティアリーダー、青少年委員の約100名の大探検隊です。バンダナで色分けされた各班は、ひと班が児童生徒7~8名に、研修を受けたリーダー数名、青少年委員で構成されます。学校も学年もバラバラの子ども達が回を重ねるごとに仲良くなり、チームワークが芽生えてくる様子を、リーダーたちがしっかりとサポートします。



盤洲干潟(ばんずひがた)って?

千葉県木更津市の小櫃川(おびつがわ)河口から北に広がる、東京湾最大の干潟のひとつ。埋立てや工場建設等で失われてしまった東京湾の自然本来の生態系を今も残す、貴重な砂質干潟。アサリ漁や海苔の養殖が盛ん。



春の部

千葉県木更津市の小櫃川河口から東京湾に広がる、最大で1400haに及ぶ東京湾最大の干潟のひとつ、盤洲干潟(ばんずひがた)を探検します。



夏の部



木更津市金田漁港より班に分かれて船に乗り込み「すだて漁」を体験します。潮の満ち引きを利用して仕掛けの中に追い込んだ魚たちを手と網で捕まえます。腹ごしらえの後は砂アートに挑戦します!



秋の部



春・夏の部で広大な海と触れ合った探検隊ですが、その海へとつながる川、そしてその川の水はいったい何処から流れてくるのか……? 秋の部では川の源となる源泉を求め新たな探検をします。武田川に沿うピンクに染まるコスモスロードを歩きいっせんぼくの湧き水へ。



冬の部



4回目となる冬の部は、金田見立海岸潮干狩場での「海苔すき」体験です。細かく刻まれた生海苔を長方形の升ですくい、四角い枠を乗せた簀(す)の上に流し込み海苔を板状にします。余分な水分を絞り海苔の付いた簀を「おおさか」という海苔柵にかけ、天日干しで乾燥したら出来あがりです。



ランチタイムメニューのご紹介!

夏・冬の部ではランチが提供されます。その人気メニューをご紹介します。

夏の部
アサリご飯・獲れたて鯛の刺身
ダツの天ぷら・カレーの煮つけ
岩海苔酢の物・アサリの味噌汁



冬の部
鉄砲巻き
(自分で作ります)
おかか・香の物
お味噌汁



管外研修

6月24日 於：メリーズ軽井沢

今年の管外研修は千代田区外神田にある「3331 Arts Chiyoda」の宍戸遊美地域担当マネージャーを講師に、「千代田区の子どもたちとアートの関わりについて」をテーマに、青少年委員も子どもたちに行っているものと同じワークショップを体験しました。

実際に体感することで、多くの気付きがあり、もっと子どもたちにこのような学びの場を作っていきたいと実感しました。今後の活動について活発な意見交換もでき、有意義な時間となりました。



教育委員との意見交換会

5月9日 於：九段中等教育学校 大会講室

青少年委員会活動の参考とさせていただくため、青少年委員会では不定期ではありますが、教育関係者等との意見交換会を実施しています。

今年度は、教育委員との意見交換会を行い、教育委員の他に、オブザーバーとして子ども部長・教育担当部長・子ども部参事にもお越しいただき、私たちが活動を通して感じていることや、疑問等を話し合いました。

住民の増加に伴う校舎の整備についてや、千代田区の特徴を活かした教育活動について、相互理解を深めることができました。

平成29年度 ポニー乗馬会のお知らせ

青少年委員会では今年も区内在住、在学の小学生までのお子様を対象に「ポニー乗馬会」を実施します。乗馬体験のほか、馬車や小動物とのふれあいコーナー、えさやり体験も企画しています。多くの皆様のご参加をお待ちしています。

日時：平成29年10月29日（日）*雨天中止

時間：午前の部 10:00~12:00

午後の部 13:00~15:00

場所：お茶の水小学校校庭（千代田区猿楽町1-1-1）

参加資格：区内在住、在学の小学生までのお子様

*サポートが必要なお子様も参加できます

参加費：無料

↓目印はこのポスター



※ポスターは昨年のものです

*詳細は後日、区の掲示板・青少年委員会HP等でご案内します。

*当日の朝、下記HPで開催の確認ができます。（午前8時以降）

<http://www.seishonen.jp>

QRコードを読み取るか、直接URLを打ち込んでください。



主催：千代田区青少年委員会

協力：公益財団法人ハーモニセンター、NPO法人日本Gボール協会

「平成28年度ポニー乗馬会」学生ボランティアさんから

乗馬会を終えての感想を聞きました

今 回初めて千代田区での乗馬会に参加させて頂いて、子供達が馬に近づいた時の緊張感や達成感、馬の温かさに気持ちや和んだりいろんな表情が見れました。普段できない動物との触れ合いは、子供にとっても大人にとっても特別な経験だと思います。動物と触れ合うことを通して積極的になれたり、相手に優しくする気持ちにさせてくれるだけでなく、動物を通して新しい友達ができたり人との繋がりを作るチャンスがあると感じます。大人も子供も関係なく純粋な気持ちになって、共通の話題で話せることは大きな魅力だと思います。
日本獣医生命科学大学 藤森柚実

寒 空の下、公園には子供たちの緊張感と期待が広がっていました。ポニーに乗ってられるのはほんの一瞬。その短い時間で子供たちはいろんなことを感じ表情が変わっていきます。ポニーに乗ると言う非日常、そして言葉ではなく動物の息遣いや温かさを通して生まれる感情は特別なのだと思います。安全に過ごせるよう緊張感のある活動ですが、笑顔や優しさに触れる良い機会となっています。
金田笑葉



動 物と触れ合うことは「他を思いやる」ということを学ぶことができる良い機会だと思います。動物の持つ温かさ、息遣いはゲームやぬいぐるみにはないもので、また自分の思い通りに動いてくれるわけでもありません。モルモットのような小動物だって乱暴に触れれば嫌がるし、優しく触れれば膝の上で大人しくしています。自分とは違う、意志を持っているのだと実感すると思います。動物が教えてくれるのは、優しさだけではないのです。
戎谷咲紀



青少年委員紹介



会長 河野宏明



顧問 谷真理子



副会長 瀬谷達郎



副会長 江間千重



副会長 花輪里香子



副会長 長島里保



竹川真紀



柿内健介



田中文代



木曾小百合



小林かおり



松井千恵子



鈴木永里名



満処道昭



塩谷公邦



佐藤淳司



植田修平



水野珠貴



岩本亜希子



木村由香



村田直子



長崎夢地



加藤智博
(麹町中学校)



保延秀紀
(九段小学校)

今年度の主な活動計画

- 5月 ひがた探検リーダー講習会
- 6月 東京都青少年委員会連合会定期総会
ひがた探検(春の部 ひがたを歩く)
中央ブロック定例会(担当中央区)
管外研修(メレーズ軽井沢)
- 7月 ひがた探検(夏の部 すだて漁)
管内研修
- 9月 中央ブロック研修大会(担当港区)
- 10月 区民体育大会
ポニー乗馬会
- 11月 ひがた探検(秋の部 湧水探索)
中央ブロック定例会(担当千代田区)
- 12月 管内研修
- 1月 成人の日のつどい
中央ブロック新年会(担当中央区)
- 2月 ひがた探検(冬の部 海苔すき体験)
東京都青少年委員大会

編集後記

青少年委員会活動の一つでもある「ひがた探検隊」ですが、毎年応募してくれるリピーターの子ども達も増えています。体験した子ども達が成長し、今度はリーダーとして参加してくれるようになりました。時間はかかりますが、体験を通して子ども達は確実に成長しています。子ども達の成長に負けないように大人達も日々色々なことに興味を持ち、自分を磨いていけると良いなと感じています。大人も輝いて、子ども達も輝いていけるように、学校・保護者・地域の方々と共に連携して子ども達を見守っていきたいと思っています。

ホームページもご覧ください

千代田区 青少年委員会

検索

千代田区 青少年委員からのメッセージ 編集：青少年委員会 広報委員会
発行：子ども部 子ども総務課 電話：03-5211-4274 平成29年9月

広報委員 江間千重